

第 38 回「雲南懇話会」スケジュール

(2016年9月4日(日)、JICA市ヶ谷ビル・国際会議場)

I. 懇話会 (12時45分～17時30分)

1. 12時45分～12時50分

「開会」 進行役；雲南懇話会代表代行、国立極地研究所名誉教授 山岸 久雄

2. 12時50分～13時20分 (30分)

「ネパール、ムスタンの旅」 - 雲南懇話会第11回フィールドワークの記録、2016年4月 -
桐陰会山岳部OB会、京都大学学士山岳会 (AACK) 遠藤 州

3. 13時25分～13時55分 (30分)

「インド・シッキム州、カンチェンジュンガ東面の山旅、2016年4月」 - 困難な入城、
ゼム氷河、シニオルチューの麗姿のことなど - 雲南懇話会幹事、薔薇愛好家 頭師 正子

13時55分～14時05分 (10分間) 休 憩

4. 14時05分～14時55分 (50分)

トピック「転換期にあるミャンマーの今、その素顔」 - アウンサンスーチー女史への期待 -
NPO法人“小水力発電をミャンマーの農村へ”代表理事、神戸大学名誉教授 大津 定美

5. 15時00分～16時00分 (60分)

「ヒマラヤ地震博物館」 - ネパール・ヒマラヤの環境変動研究から考える -
カトマンドウ大学客員教授、滋賀県立大学名誉教授、北海道大学山の会 (AACH) 伏見 碩二

6. 16時05分～17時05分 (60分)

「中国の水資源・水環境をめぐって」 - 沿岸部と内陸部の対比から -
総合地球環境学研究所教授、AACK 窪田 順平

7. 17時10分～17時30分

「質疑と総括」 総括：雲南懇話会代表、筑波大学名誉教授 安仁屋 政武

II. 茶話会 (17時30分、懇話会終了後～18時40分頃まで)

国際会議場と同じ2階の「202AB会議室」で行います。乾杯なしで始まり、流れ解散とします。

以上

備考1. 配布資料は、『「スケジュール」と「参加者名簿」』及び『「講演要旨」と「講演資料」』です。